

## 心豊かに…

11月20日に「学校らくご」21日に「カルチャーパーク」がありました。どちらも普段の授業では体験できない内容でした。感想を紹介します。

### ※学校らくご

・初めてらくごを見てすごく面白いなと思いました。すごいと思ったことは、そばを食べるフリです。本当に食べているみたいで面白かったし、びっくりしました。登場人物が入れ替わるときは、見ている位置をえていてわかりやすかったし、いろいろ工夫しているのだと思いました。



・雷門音助さんと春風亭昇ちくさんのらくごは、難しい言葉もあったけどとても面白かったです。あの長いセリフを一度もかままずにいえること、すごいと思いました。らくごの世界に引き込まれました。またらくご聞きたいです！今日はありがとうございました。



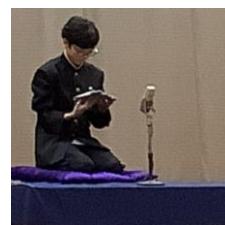
・まず音助さんかららくごについて説明していただきました。私みたいにモゾモゾしゃべらず、はきはきと早口でもとても聞こえやすくて、面白かったです。体験では、1年生から2人の人が発表してくれました。いきなりで考える時間も少なかったのに発表は楽しかったし、すごいと思いました。東京で活動しているといつてまた聞きたいと思いました。自分もはきはきとしゃべって人を笑わせられるようになりたいです。

・らくごは家でテレビでしか見たことがなかったけれど、初めて生で見て興味がわいた。雷門音助さんのそばを食べる演技と、登場人物がどんどん増えて、人それぞれ目線が違うということがわかりやすかった。らくごで、「ライオン」の話と「てんしき」の話は、少し長かったけれど自然に聞き入ってしまった。全部面白くていつの間にか笑ってしまっていた。家でもテレビなどでらくごをもっと見たいなと思った。



・今回はらくごをしていただきありがとうございます。私はらくごというものをほとんど知らなかったので、らくごのことがよくわかったし、らくごの面白さに気づくことができてよかったです。視線や動きで人物を分けたり、ほとんど物を使っていなかったりしているのにいろんな表現ができます。ほとんど動かなくても観る人たちが物語の内容や、どんなことをしているかがわかって、すごいと思いました。らくごの魅力が伝わってきて、この知識を忘れずに何かに役立つことができればと思いました。

・すごく楽しかったです。私が一番印象に残ったのは、雷門音助さんのらくご解説です。めんをする音がすごく本物みたいでびっくりしました。らくごにはいろいろな工夫があって、その工夫を使ってあんなに面白いらくごを生み出しているのだろうと思いました。らくごには様々な面白さが詰まっていることが分かりました。ほんとうにすごく面白かったし笑ってしまいました。また、らくごを見る機会があれば見たいです。人を笑わせることができる素敵な仕事だと思いました。らくごが好きになりました。



## ※カルチャーパーク

・伊勢和紙のことについてよく知ることができ、伊勢和紙を好きになりました。紙は破れやすいと思っていたけれど、伊勢和紙はちょっとやそっとでは破れないことにびっくりしました。原料によって触り心地やにおいなどが違うことも分かりました。1000年以上の歴史があり保存ができるということにもおどろきました。自分も伊勢和紙のものを買って伊勢の文化を次の世代へ伝えていきたいです。



・最初は正直尺八って何かもわからなかったけど、面白かったです。穴が5個しかないのに穴のふさぎかたで音が変わるのは難しそうだったし、それで音楽を演奏するのはすごいなって思いました。



・HIPHOPに参加してすごく楽しかったです。HIPHOPの歴史なども聞けて面白いなと思いました。ストレス発散もできてよかったです。先生が言っていたダンスコンテストが終わった後はお互いをほめ合うというところが素敵だなと感じました。



・いろいろな民族と触れ合ったり話したりするのはとても楽しそうだし、自分もいろいろな民族と触れ合ってみたいと思いました。カヤックで行ってきたところは海や自然がとてもきれいでいつか絶対見てみたいと思いました。今日の話を聞いてこれからも自然に触れ合っていきたいと思いました。



・自分は三味線に興味を持ったことがなかったけど今日の体験で新しく知れたりもあり楽しかったです。興味を持ちました。生で見たり聞いたりすると迫力や難しさがよく分かった。



・今回の書写の授業で、ひらがなや漢字を上手に書くコツを教えてもらいました。習い事でも生かせるようにこれからも字をきれいに書くことをがんばりたいです。書写のパフォーマンスを初めて生で見て字がとてもきれいでかっこよくてすごいなと思いました。

・「箏」の歴史やお話を聞けてとてもよかったです。音色がとても美しかったです。「紅蓮華」もよかったです。一つ一つの音がとてもなめらかできれいででした。最後に少し触れたのがすごく貴重で嬉しかったです。



・神棚の歴史やどんな木を使っているかなど、いろいろなことを初めて知った。かんなで木をけずるのは、しているところを見たとき少し簡単そうだと思ったけど、自分がしたときは見て、考えたときの何倍も難しかった。かんなもいろいろな種類があることも初めて知った。

・少し工夫するだけで観客にいろんな印象を与えることができるのだと思いました。舞台に出てる人以外に、裏方として支えてくれている人がたくさんいることがよくわかりました。出ている人は滑舌や、体のことなどいろんなトレーニングをしているということがよくわかりました。

「笑う」「知る」「体験する」…心を豊かにしていきましょう！

